



# 先駆

号外

共産主義者同盟統一香檳関紙  
発行・先駆社 〇丁E.L(29)ワヌー・S.V.A.2-3  
〇東京都千代田区神田駿河台3の2、東京ゼル内

革命的労働者学生は 共産主義者同盟に結集せよ!!

斗うベトナム人民との連帯の下

## 原潜に抗設の戦斗的デモを

日本政府のベトナム加担を許すな  
原潜拒否口、軍事物資の生産輸送阻止  
一〇、ニ、ゼネストへ!

横須賀に結集した労働者諸君、学生諸君、

米のベトナム侵略は、いよいよその激しさをましている。

ついに三〇万の軍隊を投入され、今秋にはそれが、五〇万になるといわれている。

我々が、今こうしている時も、ベトナムでは、ナパーム弾がさく裂し、砲弾がうなりをたて、毒ガス及び地をはっている。

だが、ベトナム人民は、みろ米帝国主の暴虐無道にもひるまず、自らの生活と未来をなするために断乎として、解放の斗いをおしすすめている。

ここ横須賀に結集した労働者学生諸君

我々の今日の斗い、なによりも、みろベトナム人民の英雄的な斗いと連帯するものがあることを、まず確認しようではないか!

労働者、学生諸君、

矢の横須賀オ一回入港につき、佐世保、横須賀連続入港は、原潜入港を、試験的段階から、恒常的段階に入ったことをいみする。

アメリカは、いよいよ日本にも原潜基地を、ハッチリ確保することによって、そのアジア反革命の体制をより一層強化しようとして

日本の支配階級はどうなる? 彼らは、原潜入港許可案、米の反革命に積極的に加担しているだけではない。

日本の資本家どもは、ベトナム特需に、商品市場をみだし、軍事物資の生産輸送に、はげんでいる。ちなみ、今年度のベトナム特需は、総輸送額百億ドル中、一七—一八億ドルになるといわれている。

特需拡大、戦争の維持拡大をひたすら期待している日本マルジョアシー——彼らの姿は、まさに、ベトナム人民の血にむらがる吸血虫である。

労働者、学生諸君! ところで、みろ事態の進行に、対して、わか反体制運動はどうだろうか?

総評は、パノイ、ハイフォン爆薬には、ゼネスト、といいなから、一体、いかなる斗いを組織したというのだろうか?

それに今三一回大会では、大田から、村造改良右派の堀井に、かわり、ますます右傾化をきたしつつある。社会党にいたっては、国会での糾弾すら忘れさってしまっている。それでは、共産党はどうなる? 彼らは、不毛な官僚的介派斗争を

つづけ、その中で勝利した宮本派は、最近とくに国会主々に傾斜し、自民党反対派をも含めるといって、民主連合政府樹立とやらにうつつをぬかし、生産臭から大衆斗争を忘れ、選挙票に御執心である。昨日、五日の彼らの役員数の激減は、そのフハイ、タラウを明らかに示すものである。

労働者諸君、学生諸君、まことに、既成指下部の右傾化、タラウには、目をあおうべきものがある。だが、原潜に横激して結集した労働者諸君、斗う学生諸君、日本反体制運動の戦斗的伝統は、決して、ついえさってはいないことを、我々の斗いによって示さなくてはならないか?

連続入港というタマルパチをうけながら、無気力にある既成指下部をのりこえ、日本労働者人民の階級的価値を、日米支配階級の前にも示してやろうではないか! 本日、斗いを戦斗的に推進し、更に明日の中央集金の成功をもち、それを起典として、総評の斗うポスターを、逆手にとり、一〇、ニ、ベトナムゼネストに向け、たくましく前進してゆこう。

'66.9.7 号外

先 駆

